

2学期もありがとうございました

16日の学級懇談へのご参加、ありがとうございました。9月の終わり頃からインフルエンザが流行りだし、市内の小中学校でも学年閉鎖や学級閉鎖があちこちで行われていました。本校も何度か流行の波が来ていましたが、6年生では、先週末に閉鎖の措置を取らざるを得ない状況となりました。今週は、全校的に欠席者はいる状況ですが、なんとか無事終業式を迎えることができそうです。猛暑と言われるさなか2学期が始まり、寒波と言われるさなか2学期の終わりを迎えます。今となっては、猛暑だったことが思い出せないです。体育大会、修学旅行など多くの行事があり、学習もがんばりました。「次は、コレ」「それが終わったら、次はアレ」と子どもも職員も走り続けてきたように思います。

2023年もあとわずか。これまでをじっくり振り返り、最後の仕上げに向かって備えたいと思います。保護者、地域の皆様のご協力に感謝いたします。

ぽかぽかの木～なかよし宣言～

11月28日のなかよし集会（人権集会）のあと、職員室前のろうかに「ぽかぽかの木」が登場しました。友だちのよいところを書いた葉っぱが生い茂っています。給食の時間に栽培ボランティア委員会が、毎日、その中から今日の一枚を紹介してくれています。外の木々はすっかり葉を落としていますが、「ぽかぽかの木」は、とても元気です。

「みんななかよく」。口で言うのは簡単です。子どもたちは、様々な人間関係の中で生活しています。

毎日、いろいろな出来事がありますが、日々指導を繰り返し、よりよい成長が遂げられるよう努めています。



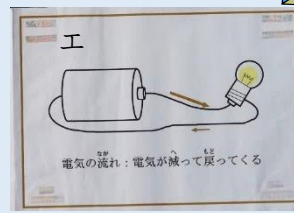
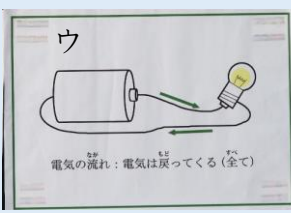
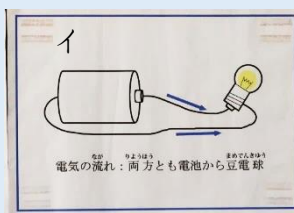
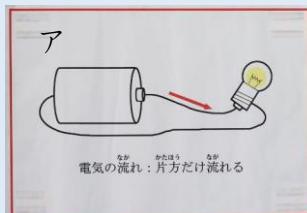
正解はどれ？

問題です。下のア～エの乾電池と豆電球を使った回路のうち、電気の流れて正しいものはどれでしょう。

12月4日、3年生は佐賀大学の先生を招いた「科学教室」を行いました。募集要項では3、4年生対象ということでしたので3年生で応募していました。内容的には、4年生で扱う実験器具が含まれていて、少々先取り学習となりましたが、子どもたちは、初めて使う簡易検流計で問題解決を図りました。「3年生に解けるかなあ」と思い見ていたところ、だんだんと、「分かった！」「なるほどそういうことか」と見事に正解を導き出すことができました。あなどれませんね。

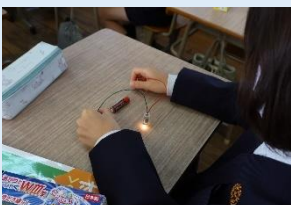
さて、この問題、大人でも間違う人が多いと思います。（正解は裏面にて）

- ア・・・片方だけ流れる。
- イ・・・両方とも電池から豆電球
- ウ・・・電気は戻ってくる
- エ・・・電気が減って戻ってくる。



(注意)

小学校理科では、このことについて、直接は取り扱いません。発展的内容です。4年生で出てくる簡易検流計（電流計）を使うと解決できるものです。



学力向上に向けて

12月5日、神崎市教育委員会、千代田中、千代田東部小、千代田中部小、千代田西部小の校長及び学力向上担当教員が本校に集まり、学力向上推進連絡協議会が行われました。学力向上に向けて、会議の着地点としては、「自律」というワードにたどり着きました。自律的な生活ができる児童・生徒にしていくことが、学力向上につながっていくということです。学力という面について、自分にあまい生徒と、自分に厳しい生徒で開きがあるとの報告が中学校からなされました。小学校も同様のことが言えます。

本校では、教育目標に「考えて行動できる子ども」を掲げています。この自律的な生活ができる子どもと大いに関連があります。そのためにも、「あいさつ」「時間」「清掃」「ろうか歩行」「提出物」など、子どもたちには「当たり前」のことが「当たり前」にできるようにしていきたいと考えます。



出席者には、本校の授業の様子を全学年巡回で参観いただきました。写真右は5年生社会。

高志狂言～来年は君たちの番～

11月29日、高志狂言の最後のグループが、体育館にて校内発表をしてくれました。夏休みから一番長い時間練習をしてきました。よく知る大勢の友達の前で舞うのはまた違った緊張があったと思います。低学年にも、笑いのツボは伝わったように思いました。

来年もまた4年生以上で募集をします。是非、挑戦してほしいと願います。



主 人：田中やえさん
太郎冠者：平松りょうさん
次郎冠者：松永わたるさん



危機はいつどこに

12月19日に火災を想定した避難訓練を行いました。消防署からも3名においでいただき、校長室で訓練火災発生時刻まで待機されていました。あと1分で訓練開始というときに、本当の消防無線が入り、「出動になりました！すいません！」と校長室を飛び出され、本校から出動されました。出動を見送る私（校長）と、運動場に避難をしてくる子どもたちが同時で、なんともリアルな気持ちになりました。結局、消防署の方からの話は無しで訓練は行いました。ほんとに、いつ何が起きるかわかりません。

なわとびしようず！

11月終わり頃から運動場に縄跳び練習台（ジャンピングボード）を出して使えるようにしています。通常、登校してからの朝の時間は読書をするようにしていますが、一定の期間中は8時までなわとびもしてよいとしています。朝からビュンビュン跳んでいます。この台があるおかげか、みんなとても上手です。

私（校長）もそれなりに跳べるところを見せつけてやろうかと思いましたが、以前、とても痛い目にあったので、ぐっとこらえています。



オーバードーズって何？

6年生を対象に『薬物乱用防止教室』を実施しました。オーバードーズは市販薬で起きうる問題です。「まさか小学生が」というニュースも取り沙汰されている現代です。子どもたちにも適切な指導と大人の目が必要です。



電流の流れの正解は「ウ」

表面の電流の流れの正解は「ウ（電流はすべて戻ってくる）」です。なんとなく「エ」をイメージする人が多いと思います。電流を+側にはさんと計っても-側ではさんと計っても同じ値を示すことで分かります。

校長のひとりごと

3年生を担当しているとき、宿題の日記で「サンタクロースはいるか」というテーマで考えを書かせました。

「サンタクロースはいる」

「サンタクロースはいない」

ほぼ半々だったことを覚えています。理由（根拠）はほんとに様々でした。「家族会議をして結論を出した」という子どももいました。

さて、今、子どもたちに同じように尋ねたらどうこたえるのでしょうか。

子どもたちにとっては古い歌になりますが、松任谷由実（ユーマン）の『恋人がサンタクロース』。「は」ではなく「が」であることにこたえのヒントがあるように思います。

私は、サンタクロースはいると思います。世の中、科学で説明しなくてよいものもありますね。